



まきび通信

校訓
夢へ みんなで まっすぐに

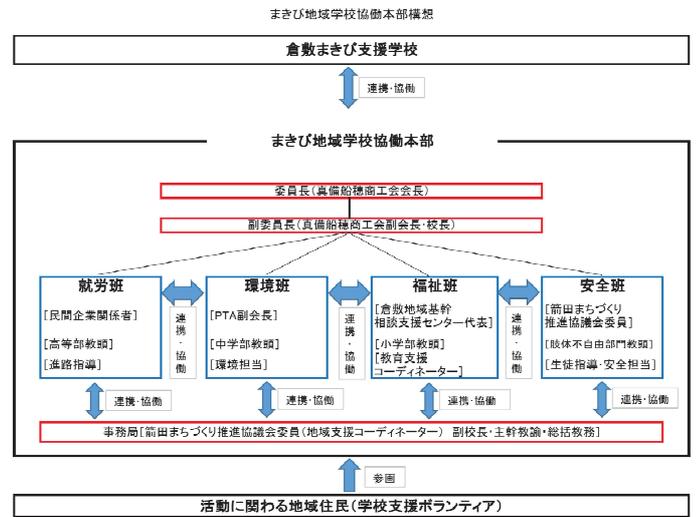
岡山県立倉敷まきび支援学校
学校だより
10月号

【地域との連携・協働】

本校では、地域（真備地域以外も含む）での学習活動・就業体験や、各地域の社会的資源を生かした教育活動を進めながら、通常の教育活動を充実させることで地域の活性化につながるという考えのもと、「まきび地域学校協働本部」を組織し、地域との連携・地域への貢献を目指した活動に取り組んでいます。まきび地域学校協働本部では、「就労班」、「環境班」、「福祉班」、「安全班」、「事務局」の5つの班で、それぞれ活動を計画し、実行しています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、一部の活動が実施できなくなったり、規模を縮小したりしましたが、それぞれの班が地域との連携・地域への貢献を目指した活動を行っています。

先日「福祉班」が行った活動を紹介します。



【子育て1UP講座 出張相談会】

福祉班では、10月9日（金）にNPO法人ペアレント・サポートすてっぷの方を講師にお招きし、「子育て1UP講座」を行いました。日頃の子育ての悩みや思いを語ったり、他の参加者の話を聞いたりして、悩みを共有していききました。悩みの軽減や解決のためのアイデアを見いだす第1歩とすることができました。

12月11日（金）の第2回では、昨年大好評だったCAP岡山の山下明美先生をお招きし、性に関するお話をさせていただきます。また、1月13日（金）の第3回は茶屋町在宅診療所院長、亀山有香先生に、障害のある子の健やかな心と体づくりのためのノウハウについてお話をいただく予定です。まだお申し込みでない方もぜひご参加ください。（参加を希望される方はコーディネーター柴田、井上までご連絡ください）

10月20日（火）～22日（木）の3日間、「出張相談会」を開催しました。倉敷地域基幹相談支援センター、真備地域生活支援センター、総社市基幹相談支援センターの相談支援専門員の方に学校に来ていただきました。今まで福祉サービスを利用してこられなかった方、初めて相談支援専門員に相談する方など、たくさんの方にご参加いただきました。子育ての悩みを聞いていただいたり、福祉サービスの内容やどのように手続きを進めていったらよいか等の助言を専門相談員の方からいただいたりして、大変有意義な会となりました。倉敷、真備、総社以外の方も、相談支援機関間の連携で、お住まいの地域の方につないでくださいます。

毎日更新

倉敷まきび支援学校ホームページ

倉敷まきび支援学校 Facebook

倉敷まきび支援学校

検索



いいね！おねがいします

